

府民と力あわせ
暴走政治ストップ

府政を動かす 行動と提案力

日本共産党府会議員団

安倍政治による大企業優先の政策や社会保障の改悪、削減により、府民のくらしは大変です。いのちとくらし、地域を丸ごと支える自治体本来の役割発揮へ、日本共産党府会議員団は力をつくしてきました。

府会第2党の力で 府民の願いにとことん応える

請願紹介 **99.9%** 896/897件
(2015年6月～2018年12月)

“なんでも反対”の「オール与党」

消費税10%増税の中止を求める意見書や全員制の温かい中学校給食の実施を求める決議など、日本共産党提案の府民の切実な願いをすべて否決。

日本共産党京都府会議員団 議会報告

日本共産党京都府会議員団は次の見解を発表しました。府政についてのご要望、ご意見は、日本共産党京都府会議員団にお寄せください。
発行/日本共産党京都府会議員団 2019年2月 ☎075-414-5566 075-431-2916 発行責任者/榎井義行

E-mail: giindan@jcp-kyotofukai.gr.jp <http://www.jcp-kyotofukai.gr.jp/> 京都府議団

北陸新幹線など巨大プロジェクトより

災害復旧・防災対策こそ最優先



豪雨災害調査 2018年7月9日

大阪北部地震や台風、豪雨によって京都は甚大な被害を受けました。党府議団は府の管理河川整備が遅れていることを指摘し、土木事務所・振興局の再配置や職員体制の強化を求めています。

議員団の実績 いち早く現地調査
屋根改修助成、ハウス復旧助成を実現

党府議団はまっ先に現地へ駆けつけ、支援制度を府民に知らせながら、調査をもとに申し入れや議会質問を行い、屋根改修への耐震改修制度の弾力的な運用や、倒壊したパイプハウス復旧へ国制度を活用した上乗せ支援などが実現し、被災者から喜ばれています。



幅広い方々と力あわせ防災シンポジウムを開催 2018年12月23日

浸水被害 全国 **3位**
河川整備率 全国ワースト **6位**

その一方で
▶北陸新幹線延伸
… 2兆1000億円以上
▶リニア新幹線
…………… 9兆円

京都のリアル

貧困・格差だし

くらしを丸ごと支える 緊急対策を提案

昨年春の知事選挙で、日本共産党が推した福山和人さんの提案した「すぐやるパッケージ」は、府民の大きな話題となりました。党府議団は、京都府がいますめるべき緊急対策の予算化を申し入れました。

議員団の提案

- 1 中学校卒業まで医療費無料に
- 2 全員制の温かい中学校給食、給食費無償化の実現めざす
- 3 府独自の給付制奨学金を創設
- 4 府老人医療助成制度を窓口1割負担に
- 5 中小企業支援と一体に、時給1500円以上に

府予算の
1%で可能



共産党府議団の提案は昨年の知事選で私たちが掲げた『すぐやるパッケージ』に通じるもの。これを『すぐやらせるパッケージ』にするために市民と共産党の力がカギです。

弁護士 福山 和人



非正規雇用 全国ワースト **2位**
合計特殊出生率 全国ワースト **3位**

京都のリアル

中小企業支援・地域を豊かにする 循環型の経済へ転換する

大手資本や外国資本が中心の観光政策ではなく、「若者をはじめ誰もが安心して働き続けられる京都府条例」をつくり、非正規労働者を減らし正規雇用を促進します。地域の経済と文化を守る農林業漁・伝統産業をバックアップします。



学費・奨学金・ブラックバイト
青年による府議会請願

高すぎる学費、返せない奨学金、ブラックな働き方―若者のみなさんとともに、学び、働き続けることができる京都へ、力を合わせてきました。



農業シンポ「農業のきょうと明日を考えるついで」を12月に福知山で開催、農家支援や後継者育成など語り合いました。



2018年11月18日、幅広い市民のみなさんとまちづくりのあり方を議論。「民泊対応ハンドブック」や「民泊対応事例集」を作成

市民の暮らし直接応援

高すぎる国保料・介護保険料の大幅引き下げを

京都市国保会計 54 億円の黒字

全員制のあったかい
中学校給食の実現を

■ 全員喫食の給食を実施、または着手、計画中
■ 選択制給食
□ 実施していない



子どもの医療費
中学校卒業まで無料化を

府の助成制度に上乗せしていないのは京都市のみ

「住んでよし、訪れてよし」の 京都へ まちこわしストップ

ホテル建設ラッシュ、簡易宿所・民泊の急増などで、住環境の悪化、地価の高騰で住み続けられない、地域コミュニティが成り立たない…こんな事態がおこっています。

党議員団は、徹底調査を行い、住民と連携し、3回にわたるシンポジウムを重ね、条例提案も行ってきました。

「京のまちづくり緊急提言」(2019年1月18日発表)

- ▶ 過大な観光誘致目標を見直し、「オーバーツーリズム」の解消
- ▶ 開発優先から、地域循環型、防災・減災のまちづくりへ転換 など

市民の宝 敬老乗車証を守ってきました

「敬老乗車証守ろう!連絡会」のみなさんと力あわせ、4万筆以上の署名を提出。5年間改悪を許さず守っています。

ムダな大型公共事業をストップ

焼却灰溶融炉…欠陥だらけの計画を繰り返し指摘。175億円の建設費、年間20億円の運転費用をストップさせました。

命を守る公共事業への転換

災害対策で、市独自に雨漏りに適用される被災者住宅再建等支援制度や保育園のブロック塀対策支援を実現しました。

災害対応の最前線 区役所職員を約400人削減(過去3年間)
さらに200人以上の削減計画

市民生活に最も身近な区役所職員が足りず、昨年の相次ぐ自然災害では、リ災証明の発行の遅れなど大きな混乱の要因となりました。にもかかわらず、今年区役所事務センターを1カ所に集約し、さらなる削減を計画しています。

市民に冷たい市政に

「なんでも賛成」

自民・公明・国民 …100% 賛成

市長提案への態度
(2015年4月～2018年11月)

京都・維新 …いっそうのリストラ求め
96%以上賛成

日本共産党

75%に賛成。市民にとっていいことには賛成。ムダづかいや負担増にはキッパリ反対



私の情報、勝手に渡さないで!

京都市が、自衛隊に
18歳・22歳の個人情報(氏名住所)を提供

宛名シールにして提供しているのは、全国でも4つの市町村だけ。本人の同意がなくても、本人が拒否しても、提供するとしています。安保法制(2015年成立)のもとで戦闘地域への派兵など、命の危険にさらされる可能性があります。

E-mail: info@cpjkyoto.jp <http://cpjkyoto.jp/> 京都市議団

日本共産党京都市議員団は次の見解を発表しました。市政についてのご要望、ご意見は、日本共産党京都市議員団にお寄せください。
発行/日本共産党京都市議員団 2019年2月 ☎075-222-3728 075-211-2130

日本共産党京都市議員団 議会報告

安倍政治を持ち込む門川市政と対決
調査と提案、
みなさんと力あわせ
市政を動かす
大
日本共産党市会議員団



「京都市美術館の将来を考える」
議会報告会 (2018年9月3日)



「LGBTQ・生きやすい社会」
シンポジウム (2018年12月2日)